

ある私小説をめぐるって

―ハンセン病文学を読んで感じたこと―

講師

天理大学客員教授

中江 有里

(女優、作家)

<経歴> なかえ ゆり

女優・作家。1973年大阪府生まれ。法政大学卒。

89年芸能界デビュー。数多くのTVドラマ、映画に出演。  
2002年「納豆うどん」で第23回「NHK大阪ラジオドラマ  
脚本懸賞」で最高賞を受賞し、脚本家デビュー。NHK  
BS2「週刊ブックレビュー」で長年司会を務めた。

映画『学校』、『風の歌が聴きたい』などに出演、2020年  
『海辺の映画館―キネマの玉手箱』が公開予定。

著書に『わたしの本棚』（PHP 研究所）、『残りものには、  
過去がある』（新潮社）、最新刊に『トランスファー』（中央公  
論新社 2019年6月18日刊行）など。

現在、フジテレビ系「とくダネ!」にコメンテーターとして出  
演中。読書に関する講演や、小説、エッセイ、書評も多く手が  
ける。文化庁文化審議会委員、TBS テレビ番組審議会委員  
などを務めている。

2019年10月17日(木)

10:45～12:15 [2限目]

会場 杉之内キャンパス2号棟 24B教室

対象 本学学生、教職員、一般

主催：天理大学 文学部 国文学国語学科

お問合せ：TEL 0743-63-9037